

アジア協力対話

国連・持続可能な開発のための教育(ESD) 日本のESD10年実施計画オープンフォーラム

小泉総理が2002年のヨハネスブルグサミットにおいて提案し、国連総会で決議された「国連持続可能な開発のための教育の10年」(ESDの10年)が2005年1月から開始されています。今回、日本が今年の3月末に策定した日本の「ESDの10年」実施計画を公表し、皆様からその推進について抱負を表明していただきます。午前中は、外務省・アジア協力対話に参加されるアジア各国の方々から各国でのESDの取り組みについて、午後には日本のESDの取り組みについて報告を行います。持続可能な未来のために多くの方々に参加されるようご案内いたします。

日時 平成18年6月14日(水)9:30~15:45

場所 仙台国際センター大会議室「橘」

入場無料・一般参加歓迎 同時通訳付き

部 9:30~12:30 アジアにおける「ESDの10年」の取り組み

議長:西村六善 地球環境問題担当大使

9:30 開会挨拶 外務省、梅原克彦 仙台市長

9:45 アジアにおける「ESDの10年」の取り組み ユネスコバンコク事務所

10:15 各国における「ESDの10年」の取り組み

発表予定:アラブ首長国連邦・インド・タイ・中国・韓国・日本

11:45 国連大学 ESD・RCEについて 国連大学高等研究所

12:00 仙台広域圏RCEの報告 仙台広域圏ESD・RCE運営委員会

ケース・スタディ(於:「白樺2」逐語通訳)

13:30-14:20 「日本のアスベスト対策」環境省水・大気環境局

部 14:30~15:45 わが国における「ESDの10年」実施計画

司会:阿部治(ESD-J代表理事・立教大学教授)

14:30 挨拶:外務省、三浦秀一 宮城県副知事

14:40 実施計画の公表:桜井康好 環境省大臣官房審議官

15:00 推進にかける抱負の表明 教育関係者・大学関係者・NGO・産業界
・自治体・政府(瀬山賢治 文部科学省国際統括官)

共催 外務省・仙台広域圏ESD・RCE運営委員会・ESD-J

後援 文部科学省 環境省 JICA 東北支部

問い合わせ先:外務省国際社会協力部地球環境課 TEL:03-5501-8245 (担当:岩崎)
宮城教育大学環境教育実践研究センター TEL:022-214-3545 (担当:目々澤)